

2025年3月期(2024年度) 決算ハイライト

2025年3月期 連結業績サマリー

塗装機器販売の増収が全体売上を牽引するも、人件費増加や為替影響により各段階で減益

- ◆日本の圧縮機売上が下期にかけて復調したことや、欧州の塗装機器販売が拡大したことで増収
- ◆人件費をはじめとする販売管理費の増加や為替差益の減少などが収益を圧迫

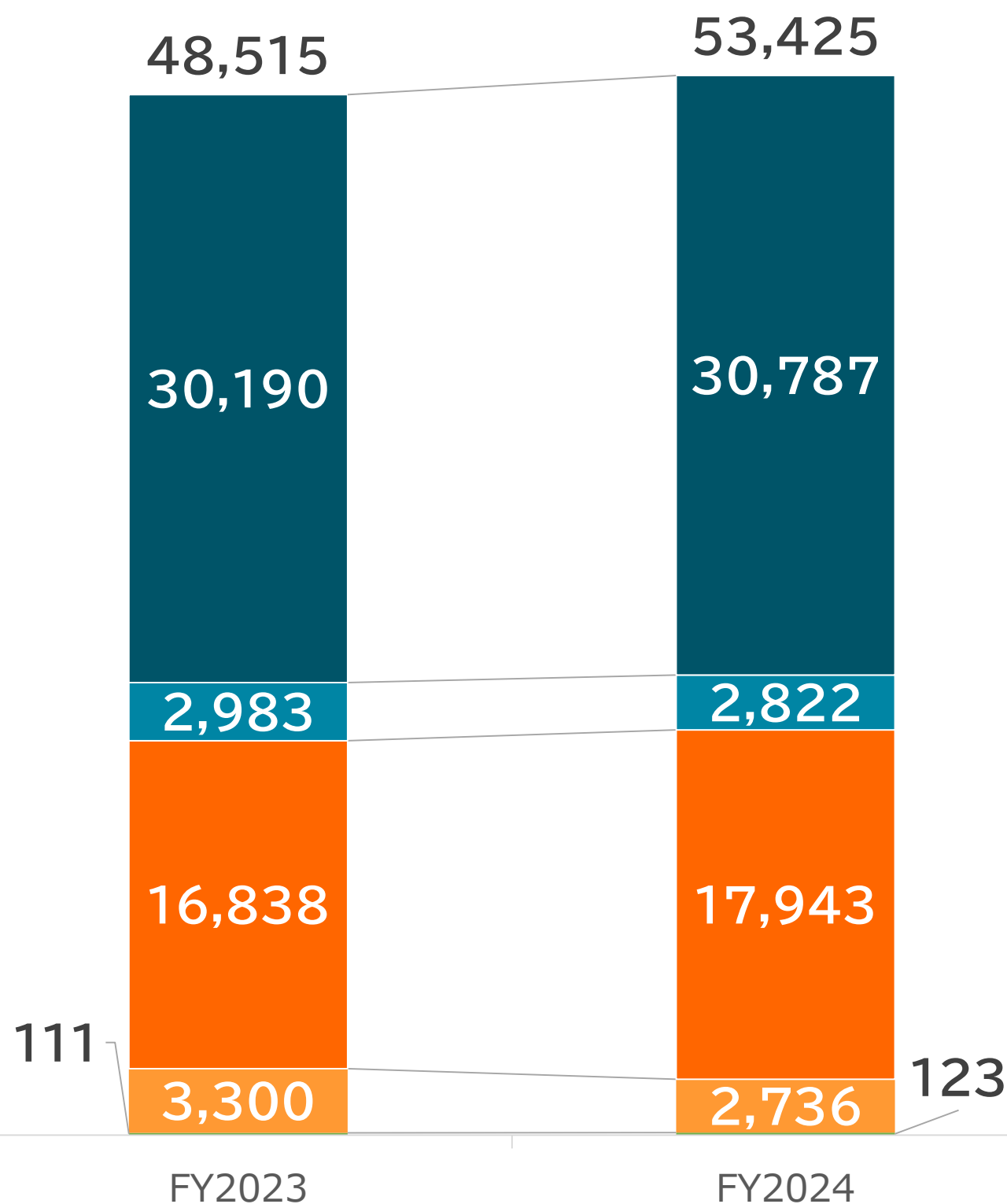
		2024年3月期	2025年3月期	前年比 (YoY)
売上高	(百万円)	53,425	54,411	+1.8%
営業利益	(百万円)	6,176	5,903	-4.4%
経常利益	(百万円)	7,986	7,139	-10.6%
親会社に帰属する 当期純利益	(百万円)	4,931	4,276	-13.3%
営業利益率	(%)	11.6	10.8	-0.7pts
総資産	(百万円)	66,144	69,202	+4.6%
純資産	(百万円)	50,074	53,561	+7.0%
自己資本比率	(%)	66.8	67.7	+0.9pts
ROA	(%)	7.8	6.3	-1.5pts
ROE	(%)	11.7	9.4	-2.3pts

為替の影響

増収額9.8億円。
うち、為替影響額は
+21.2億円

2025年3月期 製品別連結売上高

(単位：百万円)



エアエナジー事業

欧州・中国市場での圧縮機販売が低調も、販売戦略の効果により中国からの輸出及び日本市場の圧縮機売上の増加が業績を下支え

- 圧縮機: **30,787**百万円 **+2.0%** YoY
 - ・ 日本において価格改定の浸透等により、下期にかけて売上が回復
- 真空機器: **2,822**百万円 **-5.4%** YoY
 - ・ アメリカにおいて前期に発生したスポット需要の反動により売上が減少

コーティング事業

欧州における塗装機器販売が堅調に推移し、全体売上を牽引。木工塗装市場の開拓も進展

- 塗装機器: **17,943**百万円 **+6.6%** YoY
 - ・ 欧州や米州での自動車補修市場向けスプレーガンや木工市場向け塗装用ユニットの売上が好調に推移
- 塗装設備: **2,736**百万円 **-17.1%** YoY
 - ・ 設備投資動向に伴う期初受注残の不足や受注鈍化により売上が減少

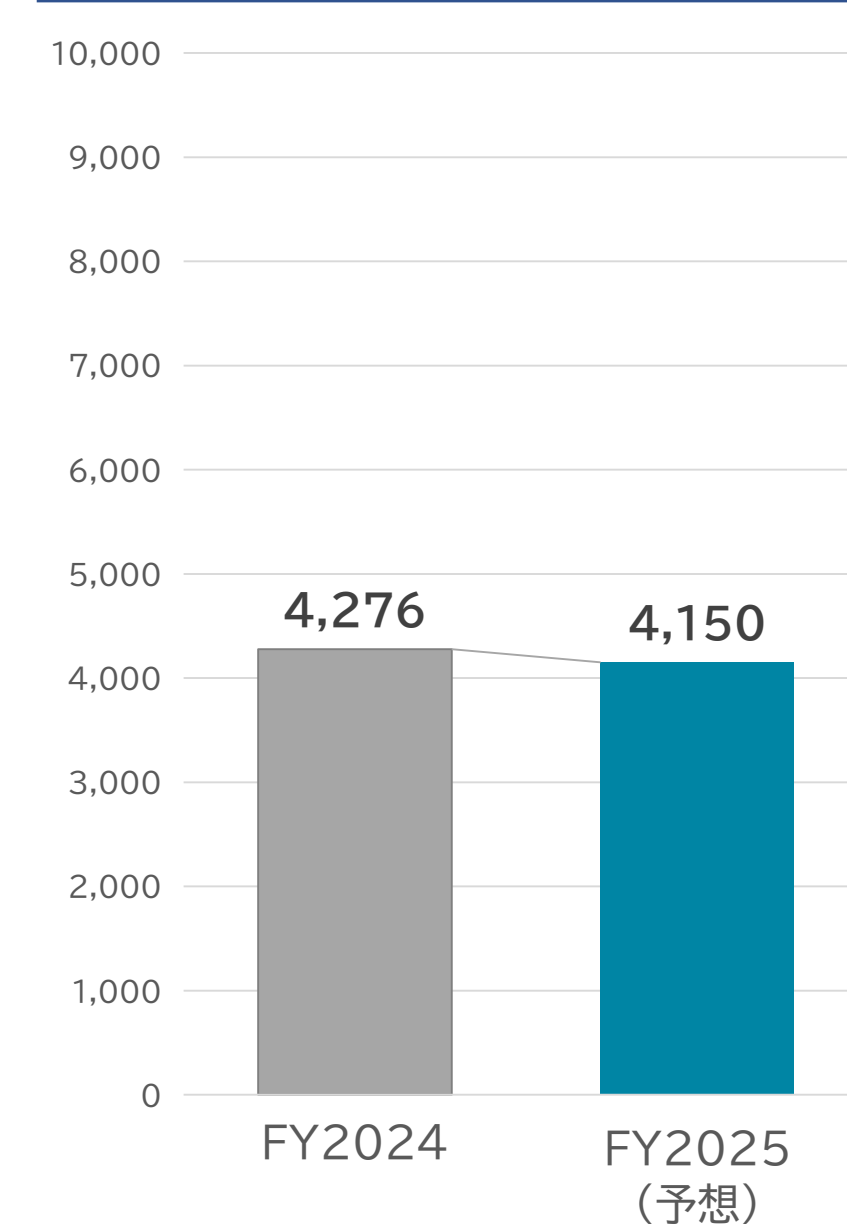
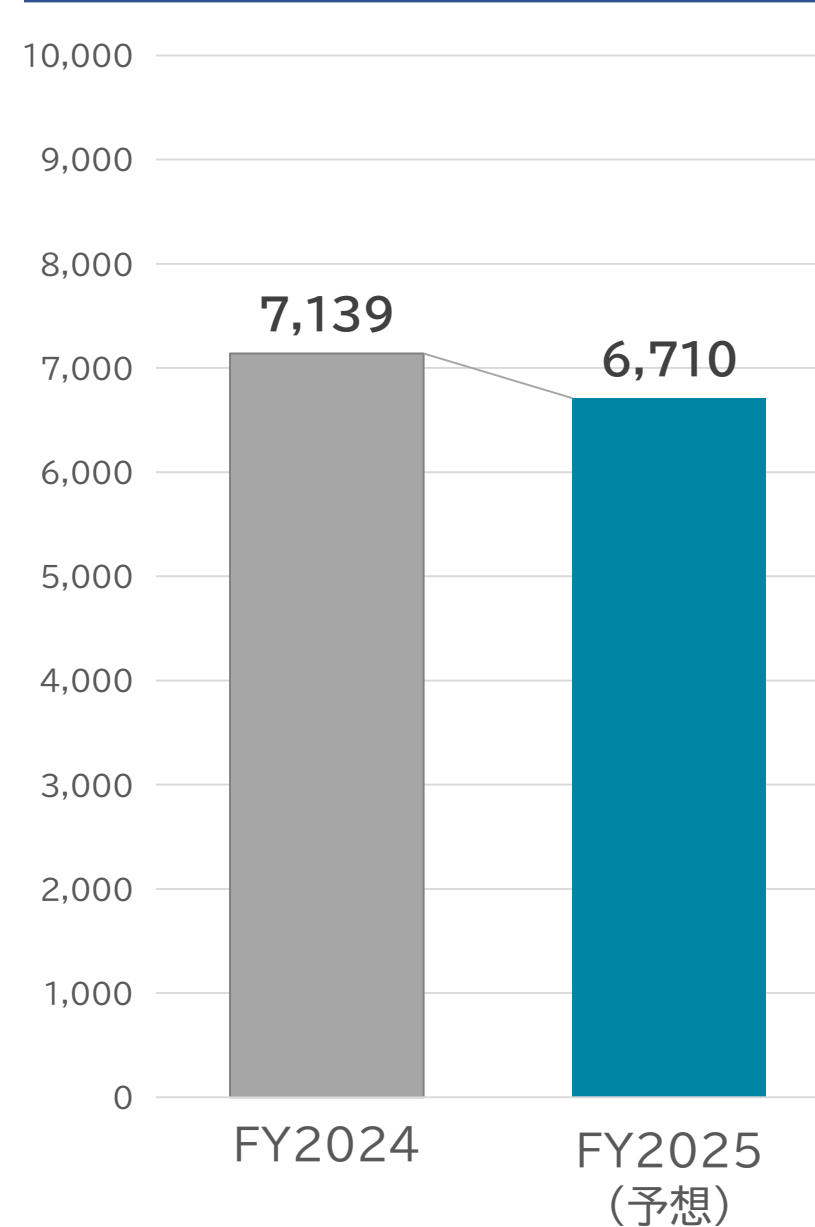
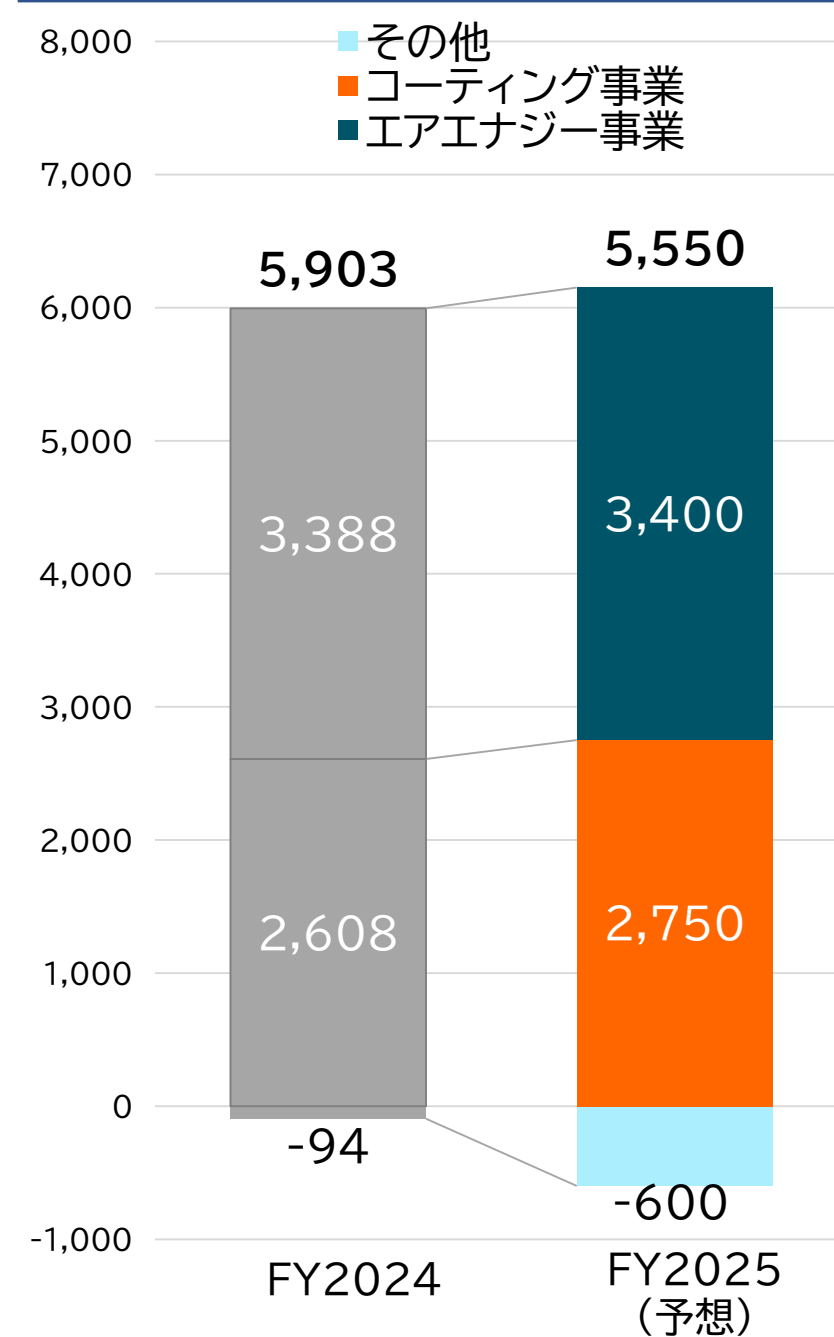
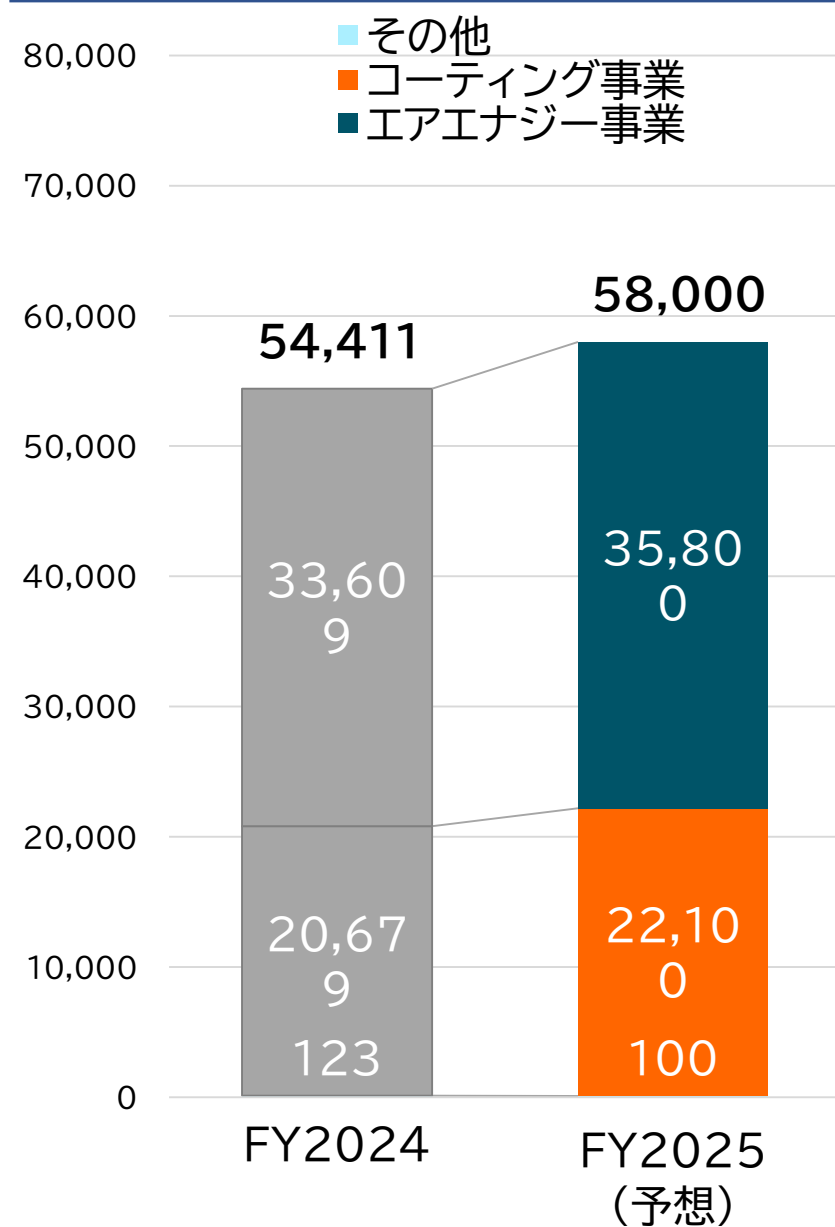
その他

コンシューマービジネスやモビリティアフターサービス、新規事業などを切り出し

- その他: **123**百万円 **+10.2%** YoY

2026年3月期 通期連結業績予想

すべてのエリアで増収計画も、人材投資含む成長投資の積極的な実施を継続することにより減益を見込む



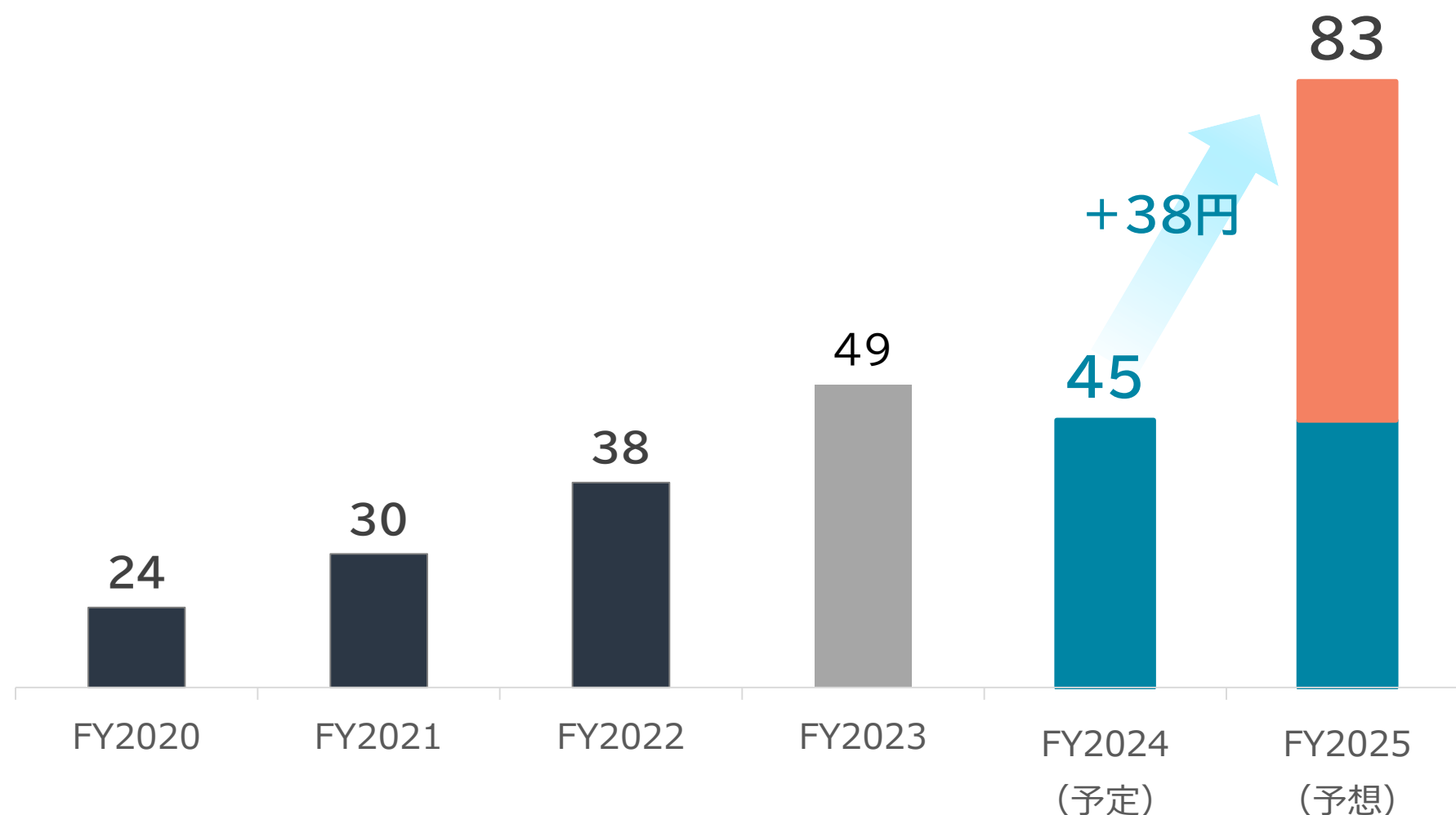
※想定為替レート:151.50円/USD,164.00円/EUR,21.00円/CNY

株主還元

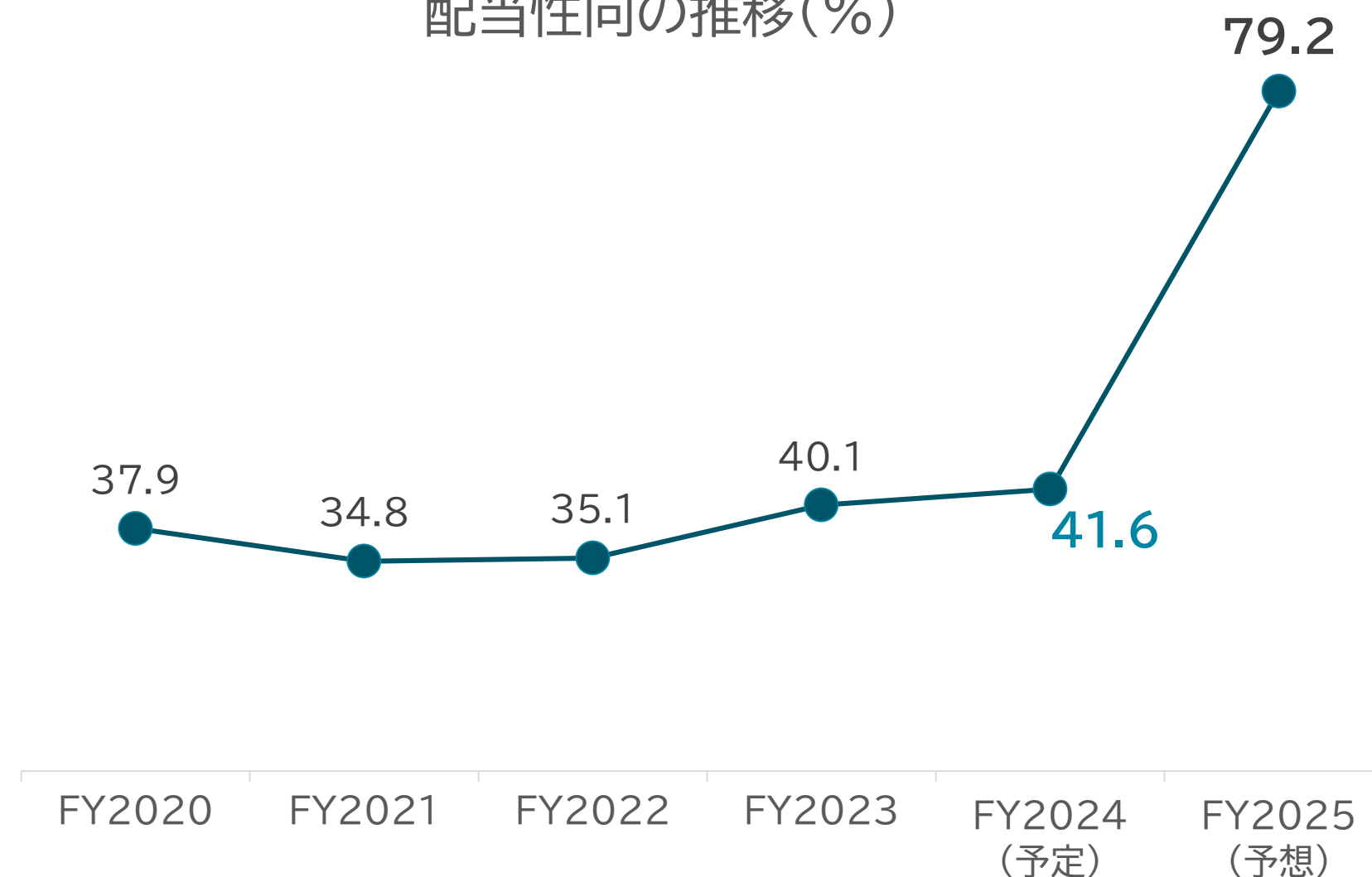
配当性向を前提とする方針に基づき、2025年3月期の年間配当は**45**円を予定

- ◆ 2026年3月期より、株主の皆様に対し安定的かつより多くの還元を実現するため方針を見直し
 - ✓ 今中期経営計画期間(2026年3月期～2028年3月期)においては、
 - ・ 期間中の**株主資本配当率(DOE)**を**7.0～7.5%**と設定
 - ・ 一株あたり年間配当金は、2026年3月期(**83円**)を**下限**として**累進的な増配**を行う

年間配当金額の推移(円)



配当性向の推移(%)



* 2025年3月期の期末配当金につきましては、2025年6月25日開催予定の第79期定時株主総会決議により確定します